

# 検定問題に 挑戦しましょう！

## 電卓技術を高めるため検定問題(5・6・7級)に挑戦！

一般財団法人 日本電卓技能検定協会では電卓の技を競う競技大会のほか、検定試験を実施しています。技を磨いたみなさんは、ぜひこの検定を受けて「名人」までめざしていただきたいと思います。検定試験を受けない人にとっても、この問題を解くことは電卓技術のトレーニングに最適と思われるので、いっしょに挑戦してみてください。

### 実際の問題

本書で初めに目標として掲げた“3 か月で検定試験 1 級”をめざすなら、のんびり構えている時間はありません。実際に過去の検定試験問題を解いてみましょう。まず 5 級の問題に挑戦です。

検定は、5 級から 7 級までは共通問題です。乗算・除算・見取算が全部で 130 問あり、各種目の最低点と全種目の合計点数によって級が決まります。同様に 3・4 級、1・2 級がそれぞれ同じ問題で、これらの級には伝票算が加わります。検定試験にはさらに段位試験もあります。詳しくは一般財団法人 日本電卓技能検定協会のホームページをご覧ください。

<http://www.dentaku.co.jp/>

なおこの章では、同協会のご厚意により 5・6・7 級、3・4 級、1・2 級の過去の問題を掲載しています。本書を使った個人的な電卓のトレーニングの場合にのみ、コピーをとって使用することを許可していただいています。それ以外の利用や転載などをご遠慮ください。

# 5・6・7 級

## 見取算の部 ( 点)

(注意) 見取算の構成比率は、%小數第2位未満四捨五入

受験No. \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

No.	①	②	③	④	⑤
1	789	64	280	58	953
2	36	281	52	16	4,827
3	42	73	3,867	975	639
4	84	90	-43	20	-702
5	19	47	-29	341	584
6	308	82	-157	94	296
7	27	935	498	78	173
8	91	378	703	293	-645
9	70	56	26	8,064	402
10	63	17	37	519	753
11	148	34	54	46	689
12	72	590	10	872	-324
13	629	21	-925	31	517
14	13	453	62	25	-960
15	257	86	-74	96	-1,248
計					
構成比率 %	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
小計	④ (①~③)		構成比率 %	⑩ (⑧~⑨)	構成比率 %
合計	⑬ (④+⑨)				

No.	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
1	5,176	942	3,071	820	7,459
2	492	8,153	968	594	381
3	380	-407	523	-176	264
4	2,615	3,681	1,640	9,052	573
5	734	-529	256	469	1,047
6	903	798	397	2,157	652
7	859	1,345	501	-346	4,193
8	6,537	860	439	981	708
9	126	524	874	3,407	2,395
10	348	-913	5,310	-659	467
11	293	4,508	687	8,034	984
12	7,026	295	145	-902	5,706
13	531	312	2,098	-4,786	138
14	472	-6,735	763	139	370
15	3,984	-140	4,195	278	861
計					
構成比率 %	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
小計	⑳ (⑩~⑱)		構成比率 %	㉑ (⑲~㉑)	構成比率 %
合計	㉒ (⑩+⑱)				

一般財団法人 日本電卓技能検定協会「検定試験 5・6・7 級 見取算の部」問題の例

問題は上下 2 ブロックに分かれています。200%の拡大コピーをとると、ほぼ実際のサイズになります。

# 見取算の 攻略方法

問題用紙全体は 87 ページに掲載されていますので、そちらを参照してください。ここではまず、前半（問題用紙の上半分）の①～⑮について説明しましょう。その部分だけ P90～91 に大きく掲載してありますのであわせて見てくださいね。

## 問題の構成と確認

問題は①から⑮まであります。単純に独立した 15 題が並んでいるわけではなく、先に出した解答をあとで再び計算に用いるようになっています。全体の流れを確認しておいてください。

- ① 単純な足し算です。
- ② これも単純な足し算。
- ③ これも足し算と引き算で OK。
- ④ 小計として、①～③の合計を出します。
- ⑤ 「構成比率」つまり④の中に①が占める割合を求めます。
- ⑥ 同様に、②の構成比率を求めます。
- ⑦ 同様に、③の構成比率を求めます。
- ⑧⑨ それぞれ単純な足し算です。
- ⑩ ⑧と⑨の小計です。
- ⑪⑫ 構成比率を求めます。
- ⑬ ④ + ⑩、つまり①～③と⑧～⑨の合計です。
- ⑭ 合計の中に占める④の割合（構成比率）。
- ⑮ 合計の中に占める⑩の割合（構成比率）を求めて、前半は終了です。

## 問題①

789+36+42+……15 段目の 257 まで足したら  $\blacksquare$  をタッチします。答えは 2,648 になったでしょうか。答えを計の欄に書き込みます。記入したら他のボタンはタッチせず、問題②へいきます。

No.	①	②	③	④	⑤
1	789	64	280	58	953
2	36	281	52	16	4,827
3	42	73	3,867	975	639
4	84	90	-43	20	-702
5	19	47	-29	341	584
6	308	82	-157	94	296
7	27	935	498	78	173
8	91	378	703	293	-645
9	70	56	26	8,064	402
10	63	17	37	519	753
11	148	34	54	46	689
12	72	590	10	872	-324
13	629	21	-925	31	517
14	13	453	62	25	-960
15	257	86	-74	96	-1,248
計					
構成比率 %	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
小計	④ (①+②)		構成比率 % ⑩	⑪ (⑧+⑨)	
合計	⑬ (①+⑩)				

GT

2648.

### ●ポイント

- ・  $\blacksquare$  と  $\blacksquare$  を押して全てをリセットしてから①の計算開始。
- ・ 計算後、 $\blacksquare$  以外のキーに触れないこと。



# 5・6・7 級

## 見取算の部 ( 点)

(注意) 見取算の構成比率は、%小数第2位未満四捨五入

No.	①	②	③
1	789	64	280
2	36	281	52
3	42	73	3,867
4	84	90	-43
5	19	47	-29
6	308	82	-157
7	27	935	498
8	91	378	703
9	70	56	26
10	63	17	37
11	148	34	54
12	72	590	10
13	629	21	-925
14	13	453	62
15	257	86	-74
計			
構成比率 %	⑤	⑥	⑦
小計	④ (①~③)		構成比率 % ⑭
合計	⑬ (④+⑩)		

「電卓技能検定試験 5・6・7 級 見取算の部」前半 (解答は 144 ページ)

受験No.

氏名

⑧		⑨	
✓	58	✓	953
	16		4,827
	975		639
	20		-702
	341		584
	94		296
	78		173
	293		-645
	8,064		402
	519		753
	46		689
	872		-324
	31		517
	25		-960
	96		-1,248
⑪		⑫	
⑩ (⑧~⑨)		構成比率 %	⑮

## 問題②、問題③

$64 + 281 + 73 + \dots$ 最後の86まで足したら $\text{=}$ をタッチ。答えの3,207を計の欄に書き込みます。同様に③の問題も解いてください。

GT  
3'207.

GT  
4'361.

### ●ポイント

- ・①～③の各計算の終わりに $\text{=}$ を忘れずに。
- ・計算後、 $\text{=}$ 以外のキーに触れないこと。

## 問題④

ここからが、ちょっと難しい部分です。

次に必要な④の答えは、いままでに計算した①から③までの答えを加えた合計です。これを計算するために便利なのがGTです（くわしい説明は12ページで）。GTをタッチすると、いままで計算した①～③の答えを全て加えた小計10,216が画面に表示されるので、④の欄に書きます。

GT  
10'216.

### ●ポイント

- ・①～③の答えの合計はGTで。

## 問題⑤

次に要求されるのは、その④の数字に対して、①・②・③の答えがそれぞれ何%を占めているのかという計算。これを構成比率といいます。

まず④の答え10,216はこのあとの計算でも必要になりますので、M+をタッ

チして記憶させておきます。

ひき続き、画面には 10,216 が表示されていますので、今度は  $\div$  を 2 回押します。 $\div$  を 2 回押すのは分子と分母を入れ替えるため。 $\div$  を 1 回だけ押すと  $\div$  ① となってしまうため、①  $\div$  ④ にする機能が  $\div$   $\div$  です。このとき表示される K のマークは、定数計算が行われていることを示しています。

$\div$  を 2 回押したら、① の答え 2,648 を入力して  $\%$  を押します。画面には 25.9201252936 と表示されます。ここでは小数第 2 位未満は四捨五入なので、⑤ の欄には 25.92 と書き込みます。



### ●ポイント

- ・ GT で求めた数を  $M+$  で記憶。
- ・  $\div$   $\div$  で分子と分母を入れ替える。

## 問題⑥、問題⑦

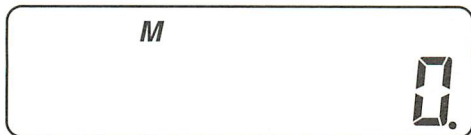
次は②の構成比率を求めます。画面はこのままで、②の答え 3,207 と  $\%$  をタッチします。先ほどタッチした  $\div$   $\div$  により定数計算の状態になっていますので、②の答えを入れるだけで答えが出ます。続いて③の構成比率も同じように求め、⑦に答えを書き込みましょう。





これで最初のグループの計算が終わりました。次はまったく新しい計算になります。ここで、いままでの計算の数字を消すのが **AC** です。

このとき注意してほしいのは **MC** を入力しないことです。先ほど記憶した④の答えはこのあとの問題でも必要になるからです。**AC** をタッチしたあとは、画面に M の表示が残っているはず。確認してください。



### ●ポイント

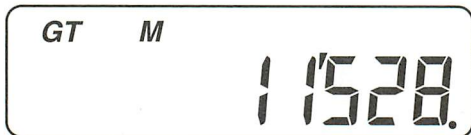
- ・定数計算を使う。
- ・**AC** を押しても **MC** を押さないこと。

## 問題⑧、問題⑨

次は隣のグループの計算です。同じことを⑧と⑨の問題で繰り返します。

⑧は  $58 + 16 + 975 + \dots + 96$  で **=** をタッチ、答えの 11,528 を記入します。

⑨も同様、答えは 5,954 です。



## 問題⑩

もう説明しなくてもわかる方がいらっしゃると思います。⑩は⑧と⑨の小計ですから **GT** をタッチして 17,482 を求めます。この⑩の答えを電卓に記憶させるため **M+** を入力します。



## 問題⑪、問題⑫

⑧と⑨の小計 17,482 に対する⑧、⑨それぞれの構成比率を求めます。 **÷ ÷** を押して定数計算の状態にしてから、⑧の答えを入力して **%** をタッチし、答えの 65.9421118865 が出たら、小数第2位未満を四捨五入した 65.94 を⑪に書き込みます。⑫も同様で答え 34.06 を書き込みます。



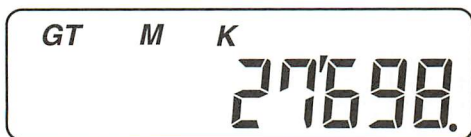
### ●ポイント

- ・ M の表示を残したまま、さきほど同様に⑧、⑨、**GT** で⑩、**M+** **÷ ÷** 各答え **%** で⑪⑫を。

### 問題⑬

次は⑬の計算です。⑬では小計④と小計⑩の合計を求めます。④と⑩の数字はメモリーに記憶されています (M+によって、④と⑩の和が記憶されています)。

MRを押すと、答えの27,698が表示されますので、⑬に記入しましょう。



### 問題⑭、問題⑮

次に④、⑩の答えが、それぞれ⑬の何%を占めているのかを計算します。÷と入力し、④の答え 10,216 と%を入力。答えの36.88を⑭に書き込みます。

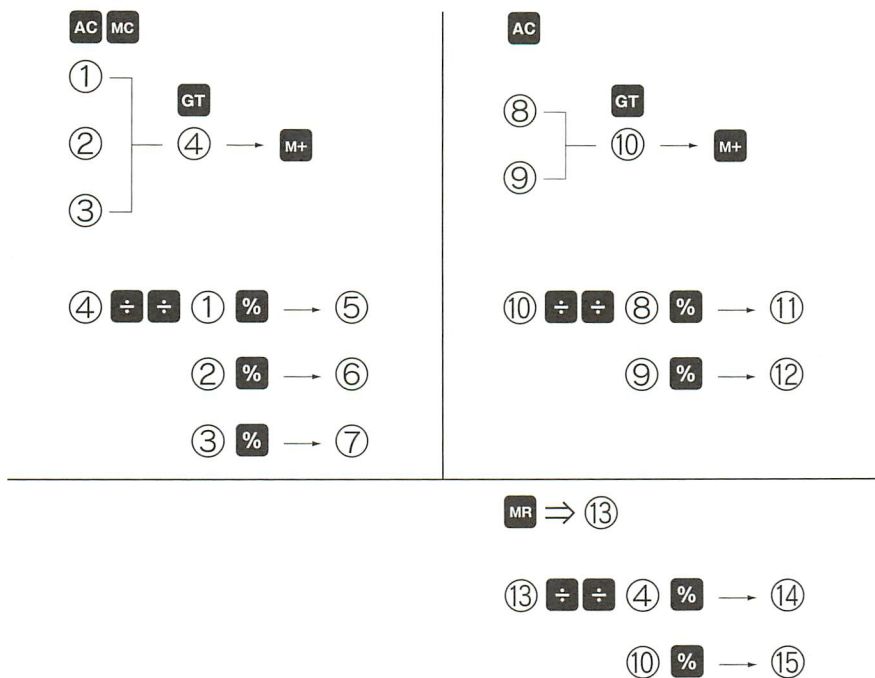
最後に、⑩の答え 17,482 と%を入力します。⑮に63.12と書き込んだら、見取算前半の終了です。



#### ●ポイント

- ・MRで⑬に答えを、÷÷各答え%で⑭⑮の答えを。

ここまでの流れを整理すると、下の図のようになります。いろんな機能を使うため、慣れるまでは少し難しいと思います。でも、この計算の方法は1級や段位にもつながっていきます。この問題をベースに、問題の桁数がだんだん増えていくだけなのです。慣れるまでツライけど頑張りましょうね！



なお、問題用紙の後半（下部分）の⑯～⑳の問題は、①～⑮と同様に計算します。98～99ページに載せましたので、挑戦してみてください。最初にACとMCを両方とも入力します。これで電卓には、何も記憶されていない状態になりました。5級では、見取算は10分以内を目指します。

No.	⑩	⑪	⑫
1	¥ 5,176	¥ 942	¥ 3,071
2	492	8,153	968
3	380	-407	523
4	2,615	3,681	1,640
5	734	-529	256
6	903	798	397
7	859	1,345	501
8	6,537	860	439
9	126	524	874
10	348	-913	5,310
11	293	4,508	687
12	7,026	295	145
13	531	312	2,098
14	472	-6,735	763
15	3,984	-140	4,195
計			
構成比率 %	⑬	⑭	⑮
小計	⑯ (⑩~⑰)		構成比率 % ⑰
合計	⑱ (⑯+⑰)		



㉓		㉔	
¥	820	¥	7,459
	594		381
	-176		264
	9,052		573
	469		1,047
	2,157		652
	-346		4,193
	981		708
	3,407		2,395
	-659		467
	8,034		984
	-902		5,706
	-4,786		138
	139		370
	278		861
㉕		㉖	
㉕ (㉓~㉔)		構成比率 %	㉖

# 乗算・除算の 攻略方法

続いては「乗算の部・除算の部」へいきましょう。まず、問題用紙の上半分、「乗算の部」です。102～103ページをあわせて見てください。

- ①～⑤ 単純な乗算です。
- ⑥ ここまでの小計を求めます。
- ⑦～⑪ それぞれ①～⑤の小計（⑥）に占める割合「構成比率」を求めます。
- 同様に
- ⑫～⑯ 乗算
- ⑰ 小計
- ⑱～⑳ それぞれの構成比率
- そして
- ㉑ ⑥+⑰、つまり①～⑯、⑫～⑱の合計を求めます。
- ㉒ 合計（㉑）に⑥の占める割合、構成比率です。
- ㉓ 同様に⑰の構成比率を求めます。
- ここまでで一区切りです。

右半分の㉔～㉗も同様の構成です。

## 問題①～⑤

**AC**を入力します。このとき、液晶画面に M と表示されていないか確認します。表示されていれば**MC**でメモリーを消去します。

見取算と同じく①から始めましょう。

$73 \times 90 =$ と入力し、①に答えの6,570を書きます。⑤まで同様に計算し  
 答えを記入します。途中で**AC**は押さないでください。

No.	一般計算	答	構成比率 %	No.	一般計算	答	構成比率 %
①	$73 \times 90 =$		②	⑳	$487 \times 356 =$		㉒
②	$54 \times 874 =$		③	㉑	$7,413 \times 79 =$		㉓
③	$86 \times 32 =$		④	㉒	$95 \times 4,627 =$		㉔
④	$475 \times 67 =$		⑤	㉓	$678 \times 538 =$		㉕
⑤	$182 \times 701 =$		⑥	㉔	$29 \times 8,540 =$		㉖
⑥	小計(①~⑤)		⑦	㉕	小計(㉑~㉓) $\neq$		㉗
⑦	$89 \times 51 =$		⑧	㉖	$9,734 \times 47 =$		㉘
⑧	$945 \times 83 =$		⑨	㉗	$502 \times 765 =$		㉙
⑨	$76 \times 24 =$		⑩	㉘	$68 \times 2,523 =$		㉚
⑩	$528 \times 97 =$		⑪	㉙	$849 \times 964 =$		㉛
⑪	$43 \times 6,236 =$		⑫	㉚	$36 \times 5,712 =$		㉜
⑫	小計(⑥~⑩)		⑬	㉛	小計(㉔~㉖) $\neq$		㉝
⑬	合計(⑥+⑫)		⑭	㉜	合計(㉔+㉖) $\neq$		

GT

6570.

●ポイント

- ・ **AC**と**MC**を押して全てリセットしてから①の計算開始。
- ・ ①~⑤の各計算の終わりに**=**を忘れずに。
- ・ 計算後、**=**以外のキーに触れないこと。

問題⑥

⑥の答えを求めるには、**GT**を入力。①から⑤の小計 215,925 が出ます。答え  
 を書き込んでください。そして⑥の数字を電卓に記憶させるため、**M+**を入力します。

GT M

215925.

●ポイント

- ・ ①~⑤の答えは**GT**で。
- ・ **GT**で求めた数を**M+**で記憶。

# 5・6・7 級

## 乗算の部

(注意) 乗算・除算の構成比率は、%小数第2位未満四捨五入

No.	一般計算	答	構成比率 %
①	$73 \times 90 =$		⑦
②	$54 \times 874 =$		⑧
③	$86 \times 32 =$		⑨
④	$475 \times 67 =$		⑩
⑤	$182 \times 701 =$		⑪
⑥	小計(①~⑤)		⑭
⑫	$89 \times 51 =$		⑮
⑬	$945 \times 83 =$		⑯
⑭	$76 \times 24 =$		⑰
⑮	$528 \times 97 =$		⑱
⑯	$43 \times 6,236 =$		㉒
⑰	小計(⑫~⑯)		㉕
㉓	合計(⑥+⑰)		

( 点)

No.	一般計算	答	構成比率 %
②6	$\frac{1}{2}$ $487 \times 356 =$		③2
②7	$\frac{1}{2}$ $7,413 \times 79 =$		③3
②8	$\frac{1}{2}$ $95 \times 4,627 =$		③4
②9	$\frac{1}{2}$ $678 \times 538 =$		③5
③0	$\frac{1}{2}$ $29 \times 8,540 =$		③6
③1	小計(②6~③0) $\frac{1}{2}$		④9
③7	$\frac{1}{2}$ $9,734 \times 47 =$		④3
③8	$\frac{1}{2}$ $502 \times 765 =$		④4
③9	$\frac{1}{2}$ $68 \times 2,523 =$		④5
④0	$\frac{1}{2}$ $849 \times 964 =$		④6
④1	$\frac{1}{2}$ $36 \times 5,712 =$		④7
④2	小計(③7~④1) $\frac{1}{2}$		⑤0
④8	合計(③1+④2) $\frac{1}{2}$		



## 問題⑦～⑪

次は⑦にいきます。これはさきほどお話したように、①の答えが⑥の小計の何%を占めているのか……つまり構成比率を求めるわけですから、まず $\div$   $\div$ を入力して①の答え 6570、そして%をタッチします。求められた答え 3.04 を⑦に書き込みます。小数第2位未満四捨五入です。同様に⑪まで答えを求めて記入しましょう

GT M K  
3.042723 16

GT M K  
2 18575894

GT M K  
12745 166 1

GT M K  
147389 139

GT M K  
590862568

### ●ポイント

- ・  $\div$   $\div$  で分子と分母を入れ替える。
- ・ 定数計算を使う。

終わったら、ACをタッチ。画面にはMが出ています。

M 0.

### ●ポイント

- ・ ACを押してもMCを押さないこと。

## 問題⑫～⑯

問題①～⑤と同じように、⑫～⑯を計算して答えを書き込んでいきます。

GT	M	4'539.
----	---	--------

GT	M	78'435.
----	---	---------

GT	M	1'824.
----	---	--------

GT	M	5'12'16.
----	---	----------

GT	M	268'148.
----	---	----------

## 問題⑰

⑫～⑯の小計を求めます。もう説明しなくてもわかりますよね？ そうGTです。  
 答えを記憶させるためにM+も忘れずに。

GT	M	404'162.
----	---	----------

## 問題⑱～㉓

⑦～⑪と同じように構成比率を求めます。 $\div \div$ とタッチしてから問題⑫の答え 4,539 と%を入力します。同様に⑲～㉓の構成比率も求めて、答えを書き込みます。

GT M K  
1.12306451

GT M K  
19.4068220

GT M K  
0.45 1304 18

GT M K  
12.672 146 1

GT M K  
66.3466629

### ●ポイント

- ・Mの表示を残したまま、さきほどと同様に⑫～⑯、GTで⑰、M+ $\div \div$ 各答え%で⑱～㉓を。

## 問題㉔

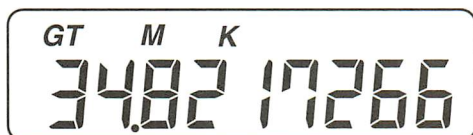
小計⑥と小計⑰の合計を求めるためMRを入力。答えの 620,087 を㉔の欄に書き込みます。

GT M K  
620'087.

## 問題⑭、⑮

⑬の答えに対し、⑥と⑰がそれぞれ何%を占めているのかを求めます。

$\div$  とタッチしてから、⑥の答え 215,925 と % を入力。⑭の答えの 34.82 が求められます。



## ●ポイント

- ・ **MR** で⑬の答えを、 $\div$  と  $\div$  を各タッチして⑭⑮の答えを。

同様に⑮の答えを求めれば1つのブロックの計算が終わりになります。

右半分の⑳～㉵に進む前に、**AC** と **MC** を入力することをお忘れなく。

乗算の部は、5級の場合、①から㉵を10分以内で計算するのが目標です。

どんどんいける方は、除算の部（108～109ページ参照）も乗算の部と同じように計算しましょう。×が÷に変わるだけなので、特に説明は必要ないと思います。私は、除算のほうが答えを書く桁数が少ないので、乗算より速くできます。除算も5級では10分以内で解きましょう。

乗算・除算・見取算とひと通り計算してみると、コツがつかめてきませんか？  
コツがつかめたら、あとは答えを書くスピードやタッチするスピードをどんどん縮めていだけです。新しい問題をどんどん解くより、この問題が完全にミスなく時間内に解けるようになるまで、何度もチャレンジしてください。

5・6・7級のレベル判断は次の表を目安にしてください。

1 問題（例えば①）を解くために要する時間

	見取算	乗算・除算
7級合格レベル	1分15秒	20秒
6級合格レベル	1分	15秒
5級合格レベル	45秒	10秒

## 除 算 の 部

No.	一 般 計 算	答	構 成 比 率 %
①	$5,264 \div 7 =$		⑦
②	$690 \div 15 =$		⑧
③	$768 \div 2 =$		⑨
④	$1,596 \div 84 =$		⑩
⑤	$84,357 \div 91 =$		⑪
⑥	小 計 (①~⑤)		⑭
⑫	$860 \div 4 =$		⑱
⑬	$2,976 \div 31 =$		⑲
⑭	$3,858 \div 6 =$		⑳
⑮	$975 \div 25 =$		㉑
⑯	$7,384 \div 142 =$		㉒
⑰	小 計 (⑫~⑯)		㉓
㉓	合 計 (⑥+⑰)		



( 点)

No.	一般計算	答	構成比率 %
②⑥	$\frac{1}{2}$ $60,984 \div 968 =$		③②
②⑦	$\frac{1}{2}$ $36,401 \div 89 =$		③③
②⑧	$\frac{1}{2}$ $18,072 \div 251 =$		③④
②⑨	$\frac{1}{2}$ $53,568 \div 62 =$		③⑤
③①	$\frac{1}{2}$ $9,716 \div 347 =$		③⑥
③①	小計(②⑥~③①) $\frac{1}{2}$		④⑨
③⑦	$\frac{1}{2}$ $43,452 \div 71 =$		④③
③⑧	$\frac{1}{2}$ $35,096 \div 856 =$		④④
③⑨	$\frac{1}{2}$ $12,834 \div 93 =$		④⑤
④①	$\frac{1}{2}$ $8,670 \div 102 =$		④⑥
④①	$\frac{1}{2}$ $29,174 \div 58 =$		④⑦
④②	小計(③⑦~④①) $\frac{1}{2}$		⑤①
④⑧	合計(③①+④②) $\frac{1}{2}$		